



# 保健師職能委員会だより



平成28年2月

平成27年度保健師職能集会 12月12日(土) in 滋賀県看護研修センター

## 『みる・つなぐ・うごかす～あなたの活動を地域の味方にするために～』

講師： 滋賀医科大学医学部看護学科公衆衛生看護学  
坂東 春美先生



経験年数の若い人から大ベテランの方まで、保健師34名の参加がありました。坂東先生の講義と年代別のグループにわかれ、2人ペアで「私の“歴史”“現在の地区活動”“不満・愚痴・ネガティブな感情”“地区活動を通しての失敗と成功”“地区活動デザイン”“キャリアデザイン”」等を話し合いました。120分というグループワークでしたが、活発な意見交換であったという間に時間が過ぎました。

参加者さんからは、「保健師としての役割を振り返ることができた」、「地区診断はデータだけでなく、背景に住民の顔が見えることが大切」、「健康格差の防止や是正の重要性、実際に見る・行く・聞くことが大切と再認識した」などの感想が聞かれました。

同じように頑張っている仲間の話が聴けた。

自分自身を振り返ることができた。地区活動を考えることができた。

先輩方の話が聴けて大変参考になった



とにかく元気になった。楽しかった

エネルギーがもらえた

そもそも保健師の役割とは？  
地区活動の裏打ちのない保健師の診断は信用できない  
数字の向こうに住民の顔が見えるか  
地区活動のデザインを！

